

京丹後市立久美浜病院広報

2010
秋号

平成22年
10月1日発行
通算76号

院にゃあねっと



第50回全国国保地域医療学会

消化器内視鏡による早期胃がんの治療ほか

第50回

全国国保地域医療学会



開催要領

「悠久の都で地域包括医療・ケアの真髄を究める」
～思いやりの心 京から発信～

📅 日程 平成22年10月8日(金)・9日(土)

📍 会場 国立京都国際会館



ごあいさつ

第50回全国国保地域医療学会

学会長 **奥田聖介** (京丹後市立久美浜病院長)

第50回全国国保地域医療学会が京都市の「国立京都国際会館」を会場として本年10月8日、9日に開催されます。全国国保地域医療学会は、全国に約870施設ある国保診療施設の病院、診療所の年に1回開催される学会で、今学会は第50回の記念大会でもあり、その学会長を仰せ付き身の引き締まる思いであります。

国保診療施設は、医療のみ行なうのではなく、保健、医療、福祉(介護)を一体化した地域包括医療・ケアを理念とし、今学会のメインテーマは「悠久の都で地域包括医療・ケアの真髄を究める～思いやりの心 京から発信～」としました。特別講演、国保直診開設者サミット、シンポジウム、会員宿題報告、一般演題発表(口演発表、ポスター討論)、ワークショップ、教育講演、市民公開講座を企画しています。

一般市民に向けての市民公開講座は、「生・老・病・死、～私が最期を迎えるところ～」をテーマにした第1部と、京丹後市出身で京丹後市の名誉市民でもある東北楽天ゴールデンイーグルス名誉監督野村克也氏の「野村克也“人生を語る”～再生の極意は気づきにあり～」の講演の第2部で構成しています。

今学会に全国から約1400名の参加申し込みがあり、地域医療に少しでも貢献できる成果ある学会となることを心より念願しております。

国保直診開設者サミット

国保直診が輝くために
～目指すもの、期待されること～
発言者：京丹後市長 中山 泰

「当院スタッフも今学会で発表します」

ポスター討論

発表者：森本 広美 看護師

発表者：岩見 均 診療部長

発表者：森 敦子 看護師

教育セミナー

演題：専門性をもった総合医として
～PCIからESDまで～
講師：瀬尾泰正 内科部長

発表者：和田 昭 薬剤師

発表者：能勢 秀樹 診療放射線技師長

発表者：西垣 佳代 看護師

口演発表

発表者：辻 優子 訪問看護師
発表者：高田 有希子 看護師

ワークショップ

発表者：足立 圭司 歯科医長

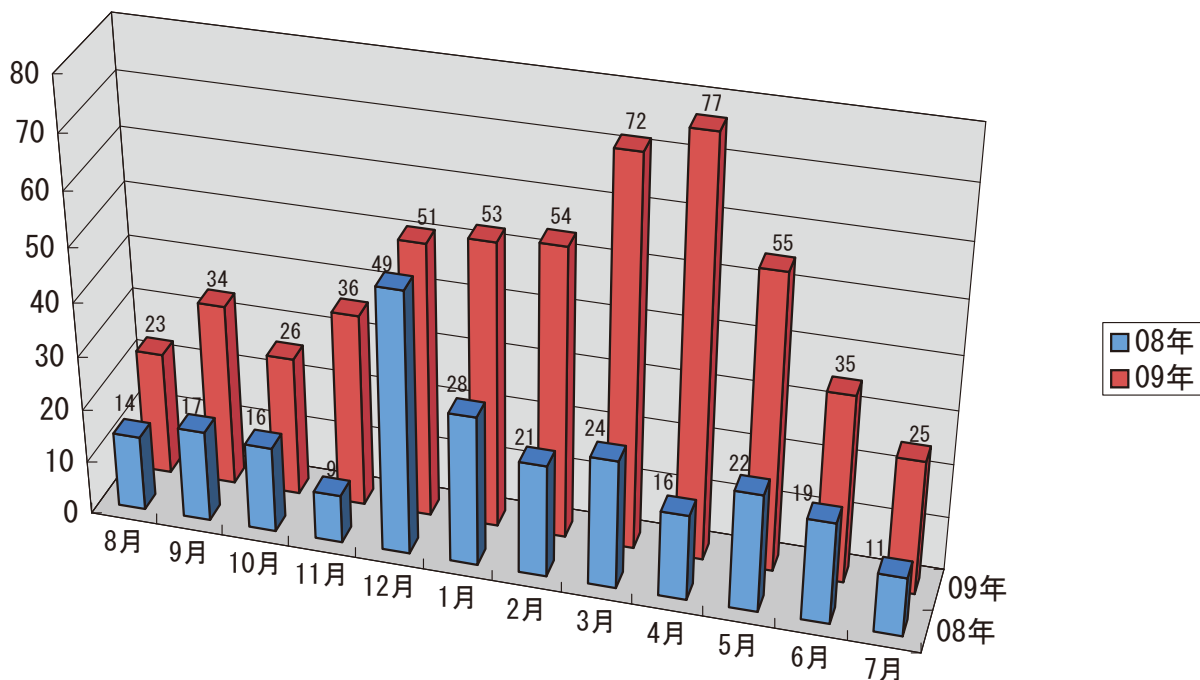
市民の医療ニーズに応えることができるように病院と診療所が連携しています

小児科病診連携

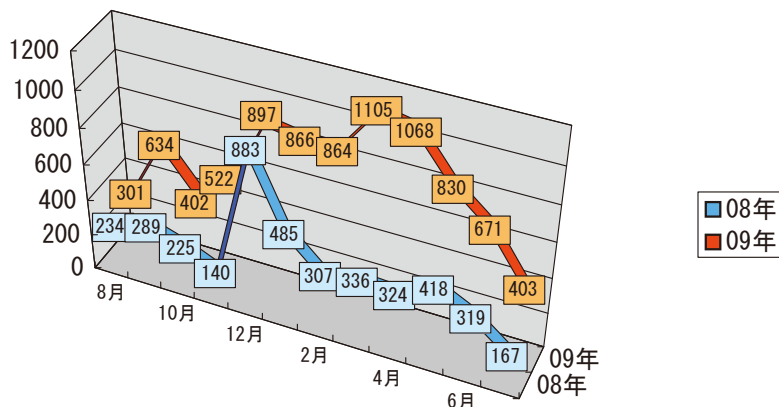
昨年12月よりふじわらクリニックの小児科医である藤原院長が当院にて勤務いただいています。それまでは常勤小児科医が一人しかいなかったため、入院患者が増えると医師の負担が増大していましたが、藤原院長の応援により、常勤医師の負担を増やさずにより多くの入院患者を受け入れることが出来るようになりました。

その結果、入院患者が増加し、それに伴い収益も増加、小児医療の充実と病院の経営状況好転に寄与しました。グラフは当院小児科の入院患者数及び入院収益の推移です。

小児科入院患者数(実人数)の推移



小児科入院収益(万円)の推移



また、ふじわらクリニックは当院よりも東に位置しており、夕方5時以降でも診療されておられるので、市の東部など遠方から来られた患者さんや、夕方5時以降に診療を希望される方などは当院からふじわらクリニックを紹介し、そこで点滴や吸入などの加療を行うなど、患者さんの利便性も増しました。

いつでも**感染**対策を

昨年は新型インフルエンザが大流行し、マスクやアルコール性手指消毒剤が不足しました。現時点では落ち着いていますが、冬場の季節型インフルエンザの流行に備え感染対策について紹介いたします。病院には風邪をひかれた方、何らかの病原体（細菌・ウイルス）に感染された方、免疫力の低下した方など様々な患者さんがおられます。

診察や面会に来られた際には感染拡大防止のためにいつでも感染対策を。

病原体をひろげないために・・・

* 咳・くしゃみをしているとき

* 熱のあるとき

① マスクを着用しましょう

・・・他の人にうつさないために。

② マスクがないときはティッシュで鼻と口をふさぎましょう

・・・使用したティッシュはゴミ箱へ。

③ しっかり手洗いを

・・・石けんやアルコール性手指消毒剤で手についた病原体を洗い出し、しっかり乾燥させましょう。

お薬 **三** **二** 知識

～お薬の飲み忘れを防ぐために～

薬局では、薬を飲む時間ごとに1つの袋(ビニールのパック)にまとめてお渡しする一包装^{いっぽうか}などの工夫を行っています。お薬の数が多く場合や、朝・昼・夕食後の服用内容が異なり複雑な場合には、服用間違いを防ぐ事ができます。院外処方箋を受け付けている保険薬局に一包装の依頼をすることが可能ですので、薬局までお声かけください。



消化器内視鏡（胃カメラ）による 早期胃がんの治療 内科部長 瀬尾泰正

胃がんは胃袋の内側の粘膜から発生する病気で、胃の粘膜の一部を採取し病理検査を行うことで診断します。消化器内視鏡の進歩はめざましく、苦痛を少なくするためにより細くして鼻から検査（左図）したり、特別な



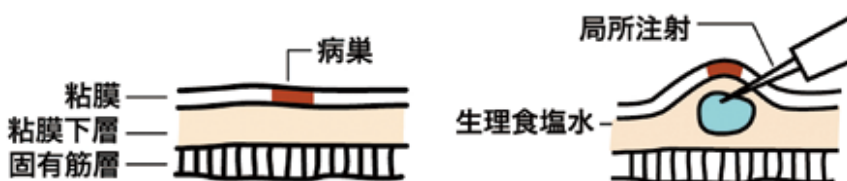
光を当てたり拡大したりして病気の部分を見つけやすくする工夫がされています。こうした内視鏡機器の進歩により早期に見つかる胃がんが多くなってきました。

診断法の進歩とともに、治療も進歩してきました。胃がんの治療法は「外科手術」「抗がん剤治療」をはじめとして、多くの治療法が知られています。胃の粘膜にとどまる早期の胃がんは、リンパ節に転移している可能性が低いことが知られており、おなかを切らずに内視鏡で、がんを含む粘膜病変部だけを切り

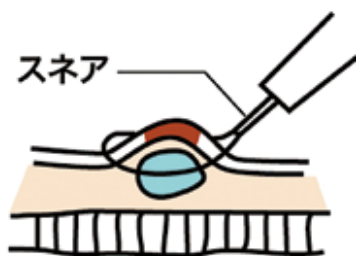
取る「内視鏡的治療」が用いられるようになりました。

内視鏡的治療は、開腹手術のような全身麻酔を必要とせず、治療後も胃の機能を保つことができます。従来から一般的に行われてきたのは粘膜切除術（下図）という方法です。スネアと呼ばれる輪状のワイヤーを病変部に引っ掛けて焼き切る方法で、隆起した病変や小さな病変はこの方法で十分に切除することができます。

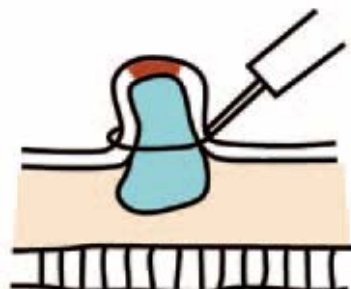
①生理食塩水を注入する



②スネアを反転してかける



③通電する

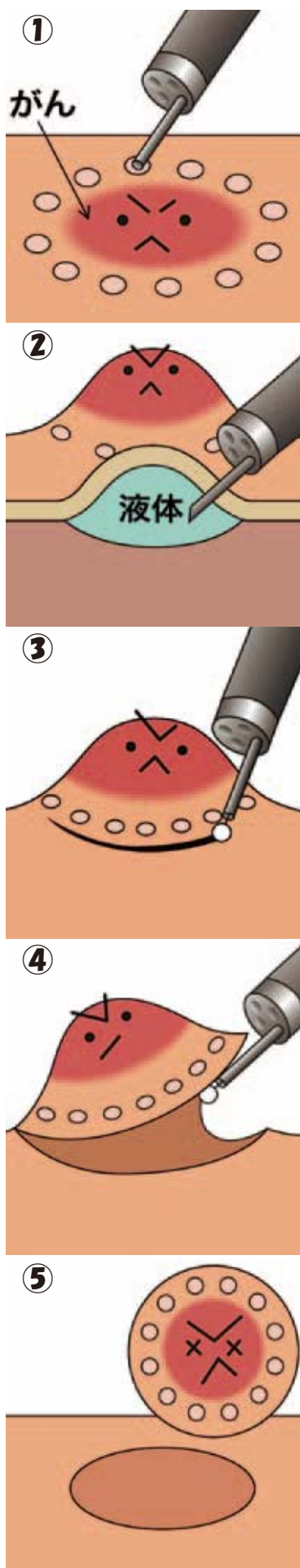


④切除組織を回収する



しかし、平坦で2cmを越える大きな病変を一度に切除することは難しく、そこで、胃粘膜下層剥離術(右図)という方法が開発されました。局所注射により病変部を含む粘膜を持ち上げて先端にセラミックのついた特殊な細い電気メスを使って、胃の粘膜をはがして(剥離して)いき、早期胃がんを一括切除してしまう方法です。治療には少し時間がかかるため、鎮静剤などを用いて行いますが、多くの方は治療後1~2日で食事も可能となり、入院期間も少なくてすみます。

ただし、すべての胃がんがこの方法で治療できるわけではありません。胃粘膜下層剥離術で治療できるのは粘膜内にとどまっていると診断された早期の胃がんに限られます。そして切り取った組織の検査の結果で、十分に切り取れていなかったり、転移をおこす可能



性の高いものについては後日に追加での外科手術が必要となる場合があります。合併症としては出血、穿孔(胃に穴があく)があります。多くの場合は内視鏡的に処置が可能ですが、まれに外科手術が必要となることもあります。

当院でも、患者さんへ負担の少ない最良の医療を提供することを目標に平成19年からこの治療に取り組むようになりました。まだ症例数は多くありませんが、繊維化が強く剥離が困難であった例を除いて、合併症なくすべて一括切除し治癒を確認しています。

内視鏡検査治療による苦痛の少ない安全で確実な方法が進歩してくることが期待されています。

私たちはこれからも皆さまに最善で最良の医療を提供できるよう努力していきます。

外来医師担当表

(平成22年10月1日～)

診察科		曜日	月	火	水	木	金
内科 1 診	午前		山本 康	奥田 聖介	山本 康	奥田 聖介	瀬尾 泰正
	午後		山本(予約診)	奥田(予約診)	山本(予約診)	奥田(予約診)	瀬尾(予約診)
内科 2 診	午前		田儀 英昭	瀬尾 泰正	横井 大祐	田儀 英昭	横井 大祐
	午後		田儀(予約診)	瀬尾(予約診)	横井(予約診)	田儀(予約診)	横井(予約診)
内科 3 診	午前			坂根 慶弥			
外科	午前		赤木(予約診) 近藤 裕	赤木 重典 (受付時間 10時まで)	吉山 敦	赤木 重典	近藤 裕 吉山(予約診)
	午後				たこ・うおのめ・いほ外来 (第2・第4) 赤木 重典		
整形外科	午前		吉岡 直樹	吉岡 直樹	吉岡(予約診)	西田 敦士	与謝の海病院医師 (第1・2・3週のみ)
	午後			吉岡(予約診)			
小児科	午前		岩見 均	岩見(予約診) 慢性疾患専門外来	岩見 均	予防接種外来(予約診)	岩見 均
	午後		岩見(予約診)	友安 千紘	岩見(予約診)	磯田 賢一	岩見(予約診)
眼科	午前		南丹病院医師	府立医大医師 又 与謝の海病院医師			府立医大医師
泌尿器科	午前		浦野 俊一		浦野 俊一	浦野 俊一	浦野 俊一
歯科	午前		足立 圭司	足立 圭司	足立 圭司	足立 圭司	足立 圭司
	午後 (予約診)		足立 圭司	足立 圭司	特殊外来	歯周病外来	訪問診療
歯科口腔外科	午前		堀 信介(第1・3) 三木 真優(第2・4) 山田元太郎(第1・3・4) 丸尾 将太(第1・2・3)	三木 真優 山田元太郎 丸尾 将太	堀 信介 三木 真優 山田元太郎	堀 信介 三木 真優 山田元太郎	堀 信介 山田元太郎 丸尾 将太
	午後 (予約診)		堀 信介(第1・3) 三木 真優(第2・4) 丸尾 将太(第1・2・3)	三木 真優 山田元太郎 丸尾 将太	外来小手術日	手術日	手術日
皮膚科	午後						府立医大医師
耳鼻咽喉科	午後		府立医大医師				
佐濃診療所	午後				奥田 聖介 (毎月第4水曜日休診)	山本 康 (毎月第4木曜日)	

【 受付時間 】

- 午前診察受付時間 午前7時30分～午前11時
- 午後診察受付時間 正午～午後2時
- 歯科・歯科口腔外科初診受付時間 午前7時30分～午前11時

【 小児科電話受付時間 】 (TEL 0772-82-8200)

- 午前診察受付時間 午前9時～午前11時
- 午後診察受付時間 午後1時～午後2時 (火・木曜日のみ)

- ★ 外科の火曜日の受付は 午前10時まで となります。
- ★ 整形外科の水曜日の診察は 予約診となっております、医師の指示のある方が対象です。
- ★ 小児科の火曜・木曜の午前診は 予約診となっております、医師の指示のある方が対象です。

【京丹後市立久美浜病院 TEL 0772-82-1500 (代)】

ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp/hospital/kumihama/index.html> から閲覧できます。

発行 / 京丹後市立久美浜病院
編集 / 広報委員会